

シニア便り



第 3 号 (2003年6月1日発行)

発 行 北海道シニア吹奏楽団 事務局

編 集 『シニア便り』編集部

【平成十四年度定時総会開催】

平成十五年四月二十日午後一時より、オーケラホール(練習場)四階会議室に於いて団長他多数の団員が出席され、事務局より提出された審議事項について慎重審議、午後二時五十分終了した。

《第一号議案》 平成十四年度決算報告及び

平成十五年予算案…可決

《第二号議案》 全役員任期満了につき改選の件
新役員次の通り決定された。

- 〈団長〉 林正輝(再)／〈副団長〉 中村暁生
- 〈再〉／〈理事〉 阿部薫(再)旧姓佐藤、出野実月(新)・勘米良二(生)(再)・佐藤友則(新)・久光秀樹(新)・渡辺順三(再)／〈監事〉 花野瑞穂
- 〈新〉・前谷浩市(再)／〈事務局長〉 佐藤友則
- 〈再〉／〈事務局次長〉 高橋章子(再)

以上

* * * * *

『シニアバンド雑感』

事務局長 佐藤友則

北海学園大学吹奏楽部OB会に出席した折、林団長も参加されて居り「吹奏楽を経験し社会に出ていた卒業生、多数在札して居る学生時代に楽器に接した楽しみを在学中の数年間、今は小学生から楽器に接しているが、で終る事は残念でならないと思ひ有志を集つたと、団設立に向け大勢の賛同者が名を上げ誕生した、ということでは今年第二回目の演奏会を行う」との事でした。私も林先生とは学生時代の四年間指導を受け、その当時は多くの企業にフルバンドスタイルのバンドがあり今でも記憶に残る一つにあるデパートのバンドに林先生の紹介で加わりダンスパーティーの演奏をした事、又企業対抗の野球大会に応援団の一員として参加、ビール片手に晴天の下応援した懐かしい思い出があります。そう言う事が基で入団し、現在に至っております。

シニアバンドの当時の練習場は「かである」のバーサルルームで、時間は十八時〜二十時頃迄だったと思います。この練習場はなかなか快適でその為使用申込の応募者が多く抽選で選定される為安定して確保する事が難しく練習場の確保が大きな課題の様でした。その後は東苗穂にある日鉄体育館に移

りました。ここは「かである」とは大違いで各所の窓が締らず、冬季には風が入って来るので暖房用のストーブを買ったり、吹雪の時などは雪が飛込んでくるので皆で窓に目張りをしたりでその苦労は大変なものでした。その後の練習も二年間程で終り、中村副団長のお世話等もあり現在の会場に移る事が出来、練習会場を心配する事も無くなりました。そういう中でも団長を中心に毎年定期演奏会を開催する事が出来、平成十四年度には第九回を盛大な内に終了する事が出来ました。ここで、シニア吹奏楽団設立主旨、設立に参加され御苦労された発起人の方々(北海道シニア吹奏楽団設立発起人資料より)、及び第一回よりの定期演奏会について触れてみましょう。

♪北海道シニア吹奏楽団設立主旨♪

『年齢不問、腕前不問、下手の横好き大募集』
昔を思い出して楽器を演奏したいけれど、どこも上手なバンドばかり…一人しやつまらない…でも音楽は生涯の友、楽器は私の宝、一生付き合っていきたいものです。へたくそだって良いじゃありませんか。技術は二の次、音楽を楽しみ、仲間と交流し、それを生活の糧とする豊かな人生のお手伝い。私達はそんな楽団を目指しております。かけがいのないあなた自身の豊かな人生のために勇気を持つて挑戦しましょう。きっとあなたと同じ想いの仲間が、そして同じレベルの仲間が大勢集まってくると思います。

♪設立発起人♪

- * 林 正輝 (札幌教育大学吹奏楽部副部長顧問)
- * 吉田 和夫 (道庁職員)
- * 小松 昭五 (フルート協会会長)
- * 中村 暁生 (前東京消防庁音楽隊長)
- * 中村 隆生 (P.M.F職員)
- * 竹津 宣雄 (北部方面音楽隊長)
- * 来海 滋 (元北部方面音楽隊長)
- * 安達 道郎 (元北海道警察音楽隊長)
- * 小嶋 重男 (北海道警察音楽隊長)
- * 前谷 浩市 (元北海学園フラス部員)
- * 渡辺 順三 (元北海学園フラス部員)
- * 小島 幸和 (元北海学園フラス部員)
- * 古川 亨 (JBA会員)
- * 植村 鏡一 (全札幌観望業所長)
- * 石田 正昭 (小学校教諭)

※現在も五名の方が在籍し活躍しております。

♪定期演奏会♪

- 第一回 平成六年九月四日
札幌市教育文化会館小ホール
(共演 豊澤小学校(ハミシトキッズ))
- 第二回 平成七年九月二日/かである大ホール
(共演 豊澤小学校(ハミシトキッズ))
- 第三回 平成八年九月一日/かである大ホール
(共演 豊澤小学校(ハミシトキッズ))
- 第四回 平成九年九月十四日/かである大ホール
(共演 V.A.トリカバンニ)
- 第五回 平成十年九月十日/かである大ホール
(共演 V.A.トリカバンニ)
- 第六回 平成十一年十月二日/かである大ホール
(共演 幌南J.B.C/ゲスト歌手 川島いく子)
- 第七回 平成十二年九月二十四日
かである大ホール
(共演 幌南J.B.C)
- 第八回 平成十三年十月七日/かである大ホール
(共演 幌南J.B.C)
- 第九回 平成十四年十一月二日/かである大ホール
(共演 幌南J.B.C)

《呑み会・ゴルフ会》

団の行事として継続している呑み会は練習後、団員同士の会話も少なく単調に終わるのをなくす目的で三年程前の忘年会の席上で発案されスタート。中央区を初め南区、東区、北区、又苫小牧まで足を延し、毎月一回行われています。これにより団員同士の交流が活発になり、今迄になかった雰囲気がかもし出されています。定期演奏会終了後の呑み会では一泊旅行も行なわれる様になり、夜を徹して語り合う姿もみ受けられました。このスタイルも発展継続されるものと思われま。

又、今年の行事予定に取り入れたものにゴルフ会があります。これも今迄の会合の中で出た話題の一つです。二チーム八名が出来る程の腕自慢プレーヤーがおり又十四万分の一の確率を達成したプレーヤーが二人もいます。最近では経済環境の悪化の中でプレー代も安く五千円を切るコースも多くあり、健康の為にも多数参加される行事になる様期待しています。

《当団員の多彩な構成》

当団は多彩な団員によって構成されております。設立の主旨が「義務教育を終えた人」なら誰でも参加出来ることある様に、年齢、職業を問わずで構成されており、もちろん現役の方も大勢いる訳ですが皆上下かみしも無く参加され呑み会などでは和気あいあいと語り合ひ時間の過ぎ去るのを忘れていきます。これからは夜の明けるのが早くなるのでその日のうちに帰った方が明日の為にプラスになると思っています。

年齢的な構成を見てみますと二十代まで五名、四十代まで十二名、六十代まで十六名それ以上が三名と、年齢不詳(名簿不正確)となっております。六十代以上の人の元気の良さはそれ以下の人に勝つても劣らぬパワーが感じられます(練習時?)。

さて昨年十一月二日に第九回の定期演奏会が盛会のうちに終わりましたが、PR効果が足りなかつたと反省しております。聴衆の動員方法など検討する必要があります。演奏会の企画、曲目の構成等入場者からのアンケートによれば評価は決して悪くはないのですが、入場券の消化数の割には入場者数が今一と思ひます。第十回の課題の一つです。又定演時の客演者が今迄の定演においても出場者の二割近くになっているのも継続した団の課題の一つです。ホームページ及び募集のリーフレット等で呼びかけていますがそれだけに頼らず積極的にチャヤスをつかみたいものです。

運営について現在団員の積立金と入場料収入が運営の大きな柱になっているが、平成十五年度の予算に計上した様に今後は広告料収入も運営費の一部に取り入れ活動の中を上げる様にする事と、定演時の準備を団員のみで発展的に行うには多少無理な面もあるので、後援会的な組織等も今後必要と考える。

シニア便りも第三号が発行される事になり、これがシニア吹奏楽団のPR活動をも兼ねた情報発信の源でもありたい。



※の文章は、シニア便覧を掲載したオ
タマヤクシが真意をいづく。オタマヤ
クシは必死であるからの様です。



楽器それぞれに、向いた性格というものがある

身体つきや性格によって、もつと楽器がちがうという。もつともはつきりした典型が現われてくるのは、オーケストラの連中です。女の子の職業を、一見して当ててみようと思つても、OLだと推察する以上のくわしいことは困難です。彼女、ヒシヨジョだろうか、シヨジョだろうか考えるくらの難問です。それが音楽の仲間だと、世界中のどのオーケストラに行つても、ああこの人はラッパ吹きだな、この人は弦だなどすぐわかる。たとえば、トランペット奏者のタイプは、たいていデブプリと太つていて、オッチョコチョイで、ノンキで、気がいい。飲み助で、声が大きく、だから秘密は持てない。短気ですぐカッとなるが、誤解がとければサッパリするという。はなはだ好人物が多いようです。トランペットより大きいラッパのトロンボーン奏者は、トランペット奏者より不思議に小柄な人が多く、身体もひきしまつています。ファゴット奏者は、出る音もおかしいけれど、吹き手にもおどけた人が多く、ほとんどがバクチの天才です。オーボエ奏者は、世界中どこで出会つても神経質で、少々ケンアリな顔つきをしています。これは、オーボエという楽器が、ほかの管と違い、息を吹きこむところがたいへん狭く、胸に空気が半分以上も残つているのに、メロディを吹き終つてしまふ。プレスのときは古い空気を吐き出して、新しい空気を吸う。しかも、フレージングとフレージングの間の瞬間のうちに、この複雑なことをやらなくてはならないので、神経質になつても仕方がないのです。それからオーボエの音波は、奏者のオデコの真ん中に突きささるのだそうで、だから年取るとハゲたり失明する人がときどきあるということですから。管楽器を選ぶ者は、大勢の観客をまえにしてオーケストラの中で、ソロをやること

わかつて選ぶのだから、人間が強くて、負けず嫌いで、一匹狼的なところがある。しかし、周囲に気を配りすぎるために、弱い一面も持っているかもしれないと言えます。オーケストラの花形であるバイオリン。その中でもっともカッコいい存在であるコンサートマスターは、モテすぎるため、どうしてもドンファンふうになります。ドンファンと言つてもタイプは一定のものではないでしょうが、女の子をつぎつぎにヒツカケていながら、涼しい顔をして美しい音を出せるような男でなければ、あの全オーケストラをひっぱつてゆくあのポジションはつとまらないのかもしれない。自分の娘を嫁にやりたくないタイプです。ピオラにはひと言でいうと憤慨居士が多い。もちろん例外はいますけれども。なぜだろと考えると、いつも派手にメロディを弾きまくるバイオリンと、ひびきの根源ここにありとばかりに、下からグングン突きあげてくるチェロやコントラバスの間にはさまれて、欲求不満になる結果ではないでしょうか。コントラバスには変人が多いようです。よりによって、あんなばかりか多く、運搬に不便で、低い地味な音しか出ない楽器を志したので。奇人もあたりまえ。専門以外の分野に熱中するタイプが多く、こつこつとJ・S・バッハ研究の大論文に挑む人もくもくとボルノ絵画を描きながら、そつと家にしまひこむ人……。最後に指揮者についてですが、これは今後、いろいろな場面でさしさわりのあるといけないので逃げて略します。

以上、これを我がシニアバンドのメンバーに置き換えてみてみると、非常におもしろく思わぬ発見に、なるほどとうなずくかたも多いのでは……。重ねてお断わりしますが、例外も無数なのだから、自分の身体的特徴と性格に合せて楽器を選び直す必要はありません。その道で大名にならば、いつの間にかそのタイプにはまりこんでいるのを、おのずと発見するでしょうから。

シニアバンドの皆さん、音楽を生涯の友とするために、ワクをはずして、もつと楽しもうととりとめもなく書きましたが、参考資料

として、日本が誇る世界的指揮者、岩城宏之・著「岩城音楽教室」から引用させていただきました。

『十三回目の転勤』

トロンボーン 柿岡 武弘

三年前、三十六年勤めたNTTを一旦退職し、子会社へ再就職ということになったところで、今までのように会社に縛られてばかりではない暮しをしようと考え、今後の楽しみとして一応続けてきた軟式テニスだけではなく中途半端になっている吹奏楽も年寄りでもへたくそでも受け入れてくれるところがあつたら再開したいとおもつていたところ、八月頃の道新だと思ひますが「シニア吹奏楽団第七回定期演奏会」のお知らせ記事を見て、「シニア」の名前に惹かれ、さつそく九月二十四日の定期演奏会に行きました。演奏を聴いたときはこれはとても自分についていけそうにも無いとも思つたのですが、そのときのプログラムに「練習よりも飲み会」、「演奏会よりも落語の高座」その他もろもろの記事のほかに「中高年の団員募集」とあり、この一言を頼りに厚かましくも佐藤事務局長へ電話を入れ、見学の許しを得て十一月十二日に練習場に顔を出しました。その見学の帰りに佐藤さんの紹介でキクヤ楽器さんに寄り今使っているトロンボーンを購入してしまいました。練習には次回から参加しましたが、さつそく約束どおりの十二月の飲み会・忘年会・新年会としばらくは練習よりもお酒の付き合いの方が多かったようにも思ひますが、決めてしまえばのめりこんでしまうのが私達の年代の習性で、高校から続けていて、これまで夫婦でやっていた軟式テニスは家内におまかせで今ではシニアが主体の毎日です。(その割には余り上達していないが……)

そんな生活のところ、先日部長に呼ばれ転勤となりそうです。子供の時から親との付き合いで引越しが多く、入社してからも東京から始まり道内は函館、釧路、旭川方面

と十二回の転勤を繰り返して、家内と言わせるとこの歳になつてもう転勤は無いものと思つていたのでと言われ、今度こそ最後十三回目の転勤になると思ひますが、部長から言われたとき「二週間に一度の練習には参加できるような距離のところ」と我儘を言つて静内になりました。静内は、有名な二十間道路の桜並木がありますので、春には花見に、夏には海水浴に、秋には紅葉見物がたら温泉めぐりに泊りがけで来てください。寝袋、毛布を用意して、皆で合宿できるぐらいの部屋は用意できると思ひます。冬になったら毎回は無理かもしれませんが、部長へ我儘を言つた手前もありますので、公約どおり練習日にはできるだけ帰つてくるつもりです。定期演奏会の前には必ず帰つて来て参加します(家に帰るためではありません)。

定期演奏会に向け、みなさん頑張りましょう。

『今までありがとうございました』

パーカッション 横山千草

悪い予感の中し(東京転勤)、「シニア」を去ることとなつてしまいました。十周年記念の定演をとて楽しみにしていたのに……残念です。今度こそ他のパートの皆さんが安心して演奏できるくらい練習して、暗譜もして、色々研究してアレンジしたかったのに……!

短い期間でしたが皆さんには大変お世話になりました。至らないドラムがなんとか形になるまで気長に見守り、丁寧に指導頂き(楽器まで運んで頂き)、あたたかい雰囲気の中で過ごさせて頂きました。練習も飲み会も楽しかったです。いつかまた札幌に帰る事が出来たら、その時にはまた仲間に入れて下さいね。

今まで本当にありがとうございました。



チューニング広場

【事務局便り】

☆行事予定

＊本年度より行事予定の開始月日を会計年度と同じく四月から翌年三月迄としました。

＊定期演奏会とは別に当団にもゴルフ愛好者が多勢いるのでゴルフ大会を設けました。

◇日程：六月九日(月)、七月七日(月)、八月二十五日(月)、九月二十二日(月)

＊昨年も行いましたが定期演奏会後に紅葉を楽しむながらの親睦旅行を加えました。

◇日程：十月十八日(土)一泊二日

◇場所：日高方面

＊以前より訪問依頼のある北海道星置養護学校、紫明女子学院等への慰問を実施出来る様になりたいと思います。

☆団員名簿について

＊団員名簿作成に当たっては現在利便性の点からA4用紙一枚に出来るだけ納める様にしていきますが現状が最大限な為、休団者等は別紙として事務局で管理する様にして除外しました。

平成15年度積立金納入のお申し込み

*積立金額

1回及び2回払いの場合・・・年額¥20,000
毎月払いの場合・・・月額¥2,000×12ヶ月

*納入期限

1回払い・・・平成15年6月末迄
2回払い・・・平成15年6月末と12月末迄

*納入方法

・振入の場合
北洋銀行 道庁支店 普通 No3158439
口座名義：北海道シニア吹奏楽団
・持参の場合
練習日に持参し納入願います
平成14年度分未納の方は合わせて納入願います。

掲示板

○楽器庫の棚に『東京佼成ウインドオーケストラ』のメールマガジンをファイルしてあります。裏話や、おもしろい話、ためになる話などが載っています。たまに読んでみてください。

○当団の中いくつかの間にか、『ゴルフ同好会』『マラソン同好会』なるものができております。参加できるものはありませんか？この次は何ができるのでしょうか。

【定期演奏会実行委員より】

○第十回定期演奏会演奏曲目(案)第一回は決定

《第一部》(シニア吹奏楽団)

行進曲 ツェリン伯爵／エグモント序曲／間奏曲 カバレリアルスチカーナ／組曲 水上の音楽

《第二部》(小学生コーラス)

(対象小学校 選考中)

《第三部》(シニア吹奏楽団)

行進曲 錨をあげて／日本の四季(童謡メドレー・コーラス付き)／エルクンバン・チエロ／トロンボ

ナンド(トロンボーン四重奏)／宇宙戦艦ヤマト／ひまわりひまわりたん島／COMMON MUSIC

アンコール (シニア吹奏楽団)

地上の星

【宴部長より】

○六月の飲み会で、飲み会の名称を決めたいと思います。いい案があればお持ちください。

【懇親会の名称に『世志多 一生』さんより応募がありましたので、ご紹介します。

♪S・N・E...Senior Night Ensemble
(シニア・ナイト・アンサンブル)
S親しく、N仲良く、Eいい仲間
♪聴音間...音に聴う家！けいおんかく
♪携音間...音を携える家！けいおんかく
♪音楽会...おんらくかい
Sound(音) Comfort(楽)
=S・S・C会
一シニア・サウンド・コムフォート
一シニア音を楽しむ会
S親しく、S素敵に、C乾杯

“こんにちは”Hornの父さんです。きょうはですね、これからの季節にピッタリ「ジョギングで汗をかき幸せを感じ体を回復させる法」題しベンを執りました。近年は各所にスポーツジム等があり、健康維持に体力増進と、一年を通じてこの種の施設を利用している人が多いようです。シニアにも美容のためと称して通っている人が・・・います。父さんの若い頃は、こんなシャレた施設は無く、強いて言えば温水プールぐらい？そんな父さんの或る人生の途中、突然煙草を止めました。そして健康のため、肥満防止のため、金のかからないジョギングを思いつき走り始めました。振りかえれば20年以上続いています。続けられたのは父さん流のやり方が・・・それは走った後、個人的に幸せを味わうやり方、その幸せとは？ジャ～ン！走って家に帰れば注1汗はふかない)用意しておいたビールを1口グイ、途端に汗が噴出、そこですかさずもう1口、イヤ～たまらないス、オカズ要らない、ア～生きてて良かった、幸せ々(注2この一連の動作は息づかいが荒々しい時が効果大)こんなくだらない事を昨年シニアの数人に話をしました。ところがビックリ皆さんOKでした。めでたく商談？成立、即今年から走る事が決まり目下それぞれ自主中でありました。こんな幸せを味わってみたい方は父さんへご一報を！尚、体を回復させる法は前述のとおりビールは2口で止めるベシ、お解りですネ、解っちゃいるけど・・・デスク、大声で唄ってみよー、イチ・ニイ・サン・ソー



Happy Wedding!

平成15年3月22日(土)
Tp. 阿部勝さんと
Cl. 佐藤薫さんが
JRタワー、ステラプレイス
6Fにあるチャペル
『マリアージュ石火の教会』
で結婚式を挙げました！
おめでとうございました☆

皆さんの投稿お待ちしております。

原稿時数、ハガキ、封書、電話、FAX、メールなど何でも結構、方法は自由です。

○シニアメールアドレス
seniorbrass@yahoo.co.jp

シニアホームページ

www.geocities.co.jp/College
Life-cafe/5711

川柳

シニアこそ 生涯楽習 地味連合
重みあり シニア人と 交わりに
シニアにて 音楽楽しむ 人となり
知らぬ仲 シニアの音で 友となり
呑むほどに シニアの音に 飽かまる
一生 一生 一生 一生 一生

○次号のテーマは『音』です。ふるって投稿ください。

【編後記】

皆さんお元気ですか。『シニア便り』第5号をお届けします。前号は「たまたま」と考えないでください。かなり前といたことは確か、申し訳なく思っている次第です。それに業を煮やしたか、ある女子のSAX奏者が立ち上がったか、来まして発行しました。心より感謝しております。さて当団も今年より、四月から年度始めとなり行事予定も皆縁のお手元に向いていると思っております。先日の後夜、演奏会実行委員等も数回開かれていたことを聞いて、より良いシニアを築き、10周年でもある新年度を、皆様と共に当編編集部も頑張りたいと思っております。原稿を寄せたい方々に感謝申し上げます。

と云って、楽楽に投稿し、チューニングBOXでいろいろのが設置されているのをご存知ですか？ほとんど利用されていません。日々感じていることや、提案、希望など内容が自由です。一度活用してみませんか？そしてその中に、このシニア便りに活用できる原稿があればいいなあ、と密かに思っております。おもしろく、次号が待ち遠しいシニア便りを目指して。

(裏巻)